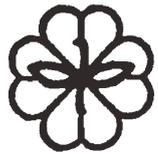


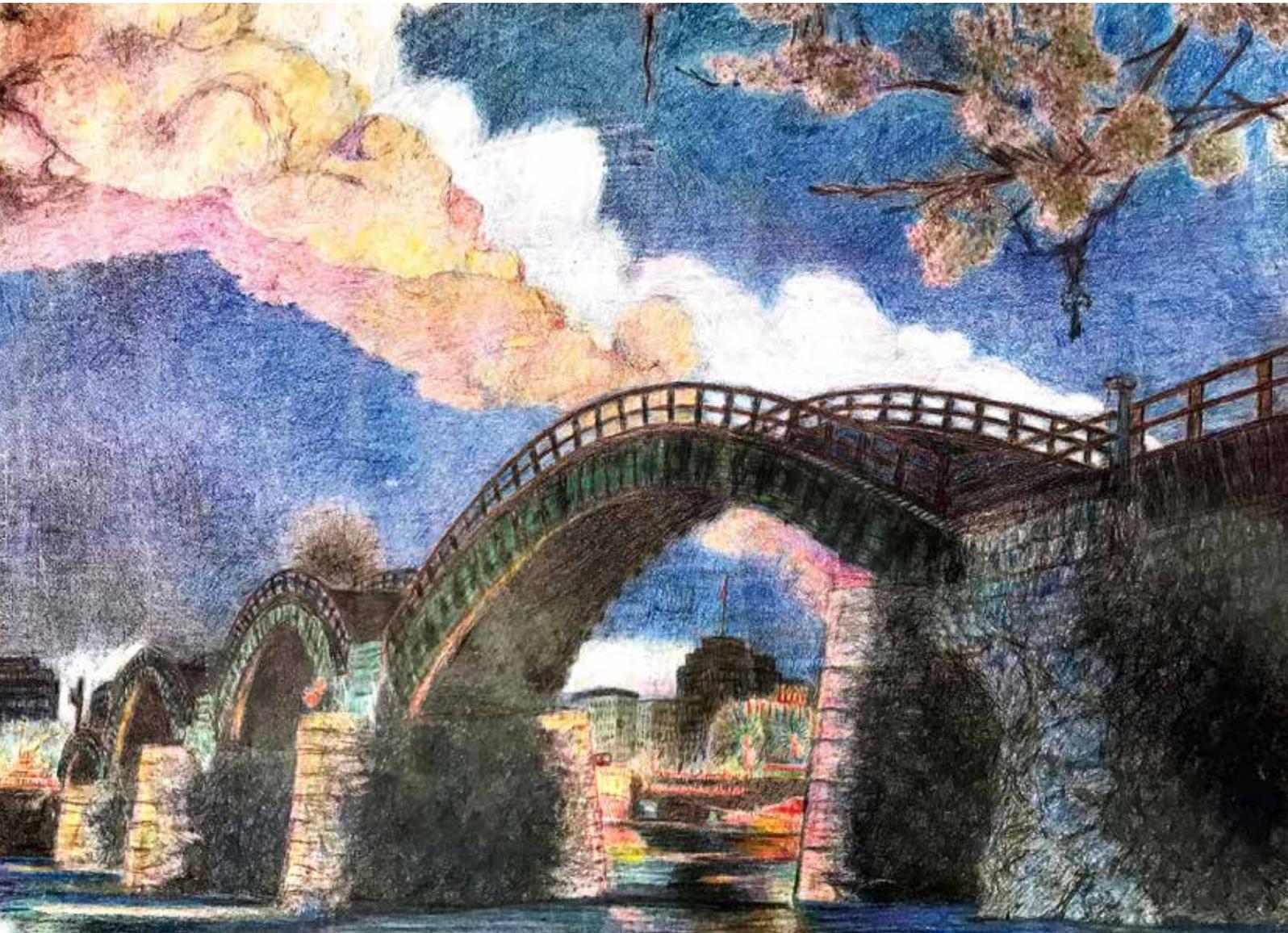
しずおか 県民児協だより



第
46
号

題字／静岡県民生委員児童委員協議会顧問 天野隆玄 書

2023.9.1発行



もくじ

- P2 会長挨拶
- P3 県知事訪問報告／総会開催レポート
- P4 連載「一斉改選後の民生委員活動」
- P6 特集 こどもまんなか社会と主任児童委員in御前崎市**
- P8 インフォメーション／編集後記

タイトル：夜の錦帯橋

作者：田代 たしろ 源一郎 げんいちろう 社会福祉法人 富岳会
1978年4月、富岳会での生活と同時に絵画を始めました。デッサンが出来ないためジグソーパズルのように1ピースずつ絵を組み合わせて描いていきます。一つの作品を仕上げるのに2ヶ月3ヶ月かかります。色鉛筆で色を何度も重ね忠実に模写されます。

会長挨拶



地区定例会の活性化を

静岡県民生委員児童委員協議会

会長 岩倉陸弘（藤枝市）

皆様こんにちは。昨年十二月の一斉改選から早や一年が経とうとしています。

各市町・地区民児協では、新任委員が加わり、新たな組織で活動を進められていることと思います。委員が直面する課題は様々ではありますが、支援に結びつけるための方策等を定例会等で話し合い、情報を共有することは大切なことであり、地区の定例会が唯一の場であります。定例会の開催方法は、地区ごとに工夫されていることと思いますが、どのようなことでも話し合える雰囲気づくりが大切です。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、生活困窮世帯やひきこもり等が増加しています。さらに近年は、児童虐待、子どもの貧困、ヤングケアラー等、子どもや家庭に関する問題が多くなってい

ます。住民の生活課題、福祉課題は一層多様化し、複雑化してきています。

「声を出さない、出せない人や世帯」が多くあります。そのような人たちを見守り、支援に結びつけることができるのは、現行制度では、民生委員・児童委員しかありません。

この度、国会で、令和五年三月三十一日に「孤独・孤立対策推進法」（施行日 令和六年四月一日）が制定されました。推進法に対する付帯決議がなされ、当事者等への支援を行う者の活動が果たす役割の重要性を踏まえつつ、当事者等の状況に応じた支援が継続的に行われるようにすること。その役割を、NPO、社会福祉協議会及び民生委員・児童委員が果たせるよう、必要な予算の確保と十分な環境整備等を行うとしています。

また、相談支援体制では、相談しやすい環境を整備することが重要とされています。民生委員・児童委員がどのように関わるか、ガイドラインが示されますが、注視していきたいと考えています。

支援を必要とする人・世帯を、行政や福祉事務所等に繋ぐ役割は、これまでと変わりません。

また、全国民生委員児童委員連合会から「災害に備える民生委員・児童委員に関する指針（改訂版）」が示されました。平常時において、地域ぐるみの要援護者支援体制づくりに協力することも重要なことです。

私たち委員が活動するには、様々な課題があります。市町・各地区民児協で話し合いを進めていただくようよろしくお願いいたします。

県事表敬訪問に行きました！



副知事とは
時間の都合上
少しだけ
お話をさせて
いただきました



県民児協では、令和5年4月28日（金）に正副会長と県庁の知事室を表敬訪問し、川勝平太知事と面会しました。

訪問の中では、会長交代の報告と、県民児協の活動の指針を報告し、会長からは、コロナ禍でも相談等を行っていたこと、要支援者の避難計画などが喫緊の課題であること、声を出せない人への支援が必要であることを訴えました。

各副会長からは、ウェルビーイング（満たされた状態）についてや町部の実態（高齢化と子どもの負担）、児童委員として不登校の子の支援について訴え、知事から、「民生委員・児童委員はそれなりの人生経験がないと務まらない。年の功は必要。やりやすいところから始める。決してめげない。めげたときには食事して、自分たちが病にならないよう、御自愛を。今の時代も民生委員児童委員にしかできないことがあります。」と激励をいただきました。

令和5年度総会を開催しました



控室は
こんな感じ
です！

伊豆の国市
伊豆長岡地区
民児協



菊川市
小笠地区
民児協

令和5年6月6日（火）に県民児協の総会を開催しました。当日は134名の法定地区会長が出席し、今回から信条の唱和を再開させていただきました。

今年度は、R3～4年度に研究地区民児協として活動をしていた伊豆の国市伊豆長岡地区民児協・菊川市小笠地区民児協に活動報告をしていただきました。

研究（指定）地区民児協とは、民児協運営の充実と活動の強化を通じて民生委員・児童委員活動の支援を図ることを目的としており、他の地区の参考となる事例を紹介していただきました。

議事では、令和4年度の事業報告及び収支決算、令和5年度の事業計画及び収支予算を報告し、賛成多数により承認されました。

※一部内容について修正の報告をしております。



一斉改選後の民生委員活動



一斉改選から6ヶ月が経って
松崎町民生委員児童委員協議会

松崎町民生委員児童委員協議会は31名（主任児童委員2名を含め）の委員構成で活動しています。

松崎町は人口5,680人（静岡県調べ2022年10月1日）と県内最少ではあるが、伊豆半島南西部、駿河湾に面した風光明媚な町です。

当町の65歳以上の人口は2,873人（同県調べ2022年10月1日）、22年前（同2000年）と比べ319人の増加、反対に0歳～64歳の人口は22年前と比べ2,806人と半減している。高齢化率は49.9%（県調べ2023年4月1日）、静岡県内市町の高齢化率第3位です。

年間続いたコロナ禍により、町の民生委員児童委員（以下、委員と略）の活動も、マスクやプラスチック板などに表されるように多くの制限を受けてきました。

そうした中での12月一斉改選、当民児協では定員31名中15名が再

任、16名が新任で選ばれた。とりわけ新任委員は、コロナ禍で新旧引継ぎも不十分のまま、一人の委員として各地区を3年間担うことになり、そのプレッシャーは大きいものであったと推察されます。3期目の自分自身も、新任当時に感じた不安と戸惑いが思い起こされました。

さて、一斉改選から6ヶ月が経ちました。当民児協では、協議会としての取り組みや、活動に特別な内容はありますが、新任委員が担当地区で問題を抱え込んで悩んだりすることのないよう、一度の定例会や部会、研修会などにおいて委員同士で助け合い、励まし合い、委員としての役割や活動の理解を深めていければと考えています。

民生委員児童委員は福祉の専門家ではありません。地域で生活している一人の住民として、住民目線で見守り活動や相談を受けた中で見えてきた問題・課題等を行政や専門家につないでいく存在であると考えています。



救急法実技講習（松崎町）

コロナ禍での委員の改選
御殿場市玉穂・印野地区
民生委員児童委員協議会

令和4年10月の定例会で、次期役員の人選をした際に私は次期会長に選出されました。

この時、来期から3期目になる私たち以上の先輩方がみな交代す

ることがわかり、コロナ禍以前からの委員が3人だけになりました。全部で24人の内、半数が交代することになる中で、会を運営する為の助言を得る目的で前会長をエリサポーターとして、お願いすることにになりました。

新体制で始まった今期は新任が半分で、コロナ禍で活動制限していた委員が残りの4分の3です。この為、委員の活動目標は、出来るだけ訪問することになりました。当市では従来、2月から高齢者世帯の調査を実施していたのですが、今年の実施しない事になりました。この為、訪問のきっかけにする予定の調査名目がなくなり苦慮しました。

自分が初めて委員になった時にこの調査訪問が最初の活動として、とても有意義であったので中止は非常に残念な事でした。

市民児協の要望により長寿福祉課に調査訪問の代わりになる『高齢者のための熱中症対策』というパンフレットを作製して頂きこれを訪問ツールとして活用しています。

今後も市の担当部署と連携して活動を継続していきます。



定例会の様子（御殿場市）

エリアサポーター誕生

島田市六合地区
民生委員児童委員協議会

六合地区では、昔から地域のコミュニティ活動が盛んで、自治会・コミュニティ委員会・まちづくり委員会と多くの方が地域の役員として住民の生活を見守ってくれています。そのような地域にあって民生委員児童委員もまた、地域の皆さんに頼られる存在として日々活動しています。

そんな中、私たちはコロナで活動が自粛されていた二期目の委員と、さらに改選により半分が新任委員となりました。協議会の運営をスムーズに進めていくために役員と

ともに協議を重ねた結果、地区全体の活動を周知して活動がスムーズに行えるように助けてくれる先輩が必要という結論に至りました。改選を機に退任される六期のキャリアを持つ委員に、エリアサポーターをお願いすることになりました。島田市内で初めてのエリアサポーター誕生です。

おかげさまで地域での活動も地区全体の活動もスムーズに進めることができました。新任委員も役員もサポートしてもらいながら地域の皆さんへの変わらぬ活動ができています。エリアサポーターの長年の経験が生かされ、新任委員が安心して地域の福祉のかなめとなるよう、今後も皆で協力していきます。



地区民児協の活動の様子（島田市）

活動し、気付き、活動

磐田市豊田南地区
民生委員児童委員協議会

私たちの地区は1期目、2期目の委員が95%という若い委員です。3年続きのコロナ禍、これまで先輩たちが長年の経験をもとに培った、機知ある活動を継続するという流れは少し難しいと感じることがしばしばありました。

そこで、「活動の中で気付く。そして活動する」実践を中心に、毎月の定例会後に専門部会、小学校区毎の会を開いています。各委員から、活動を通しての困り事や悩み事、「こんなことがありました」の意見交換。それを専門部会長が記録し提出。次回定例会では、この気付き、困り、悩み、「こんな時はどうする」などの各委員の声や活動事例を基に望ましい方向に持っていくようにしています。戸別訪問は民生委員にしかできない役割と自覚し、活動して気付き・困り・悩み、それを元に委員みんなが対策を立て次の活動に活かすサイクルを重視しています。また、主任児童委員が行っている子育て広場や赤ちゃん訪問には地区児童委員も積極的に関わっています。

話し合いの中で印象に残ったものは5月に行われた小学校区毎の

話し合いでした。登校見守りの中で、新入生の集団登校の様子や中学生の登校時の元気のよい挨拶、雨の日の登校の様子等が生き生きと話し合われ、後日行われた各学校との懇談会の席上では貴重な話題となりました。

6ヶ月経た今、活動を通して任務を理解し、その気付きを共有し、次の活動に活かしていく活動ができてきたと感じています。



専門部会の様子（磐田市）

特集

こどもまんなか社会と主任児童委員の役割

2023年4月に「こども家庭庁」が創設され、国は「こどもまんなか社会」の推進を目指しています。また、来年1月には「主任児童委員制度」が創設30年を迎えます。

この節目を迎えるにあたり、主任児童委員の役割や機能などのあり方について整理し、主任児童委員と児童委員の連携強化を図りたいと考えています。

そこで今回は、御前崎市民児協の主任児童委員として活動している皆さんにご協力いただき、学校や児童委員との連携事例、今抱えている課題や今後への思いについて話をうかがいました。

こども家庭庁が目指す「こどもまんなか社会」

常にこどもの最善の利益を第一に考え、こどもに関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据える社会の実現に向けて、こどもの視点に立って、こどもを取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、こどもの権利を保障し、こどもを誰一人取り残さず、健やかな成長を後押しする社会をつくる。



取材にご協力いただいた御前崎市民児協の会長と主任児童委員の皆さん。
写真左から栗林泰代さん、渡辺和子さん、鳥山清子会長、鈴木初代さん、澤入澄子さん。

つながりが希薄化する今
私たちにできることは何か？

園や学校で先生として、長年地域の子どもやその家庭と関わりを深めてきた御前崎市民児協の主任児童委員の皆さん。新型コロナウイルス感染の影響により、地域や学校、人と人とのつながりが希薄化する中、これまでの経験やネットワークを生かし、「主任児童委員として今できることは何か」を考えながら、意欲的に活動されています。

ある日、地域住民の方から担当児童委員さんに「元気になる児童がいる」との声が寄せられ、主任児童委員である私のところに相談がありました。私はその子が通う学校へ問い合わせ、先生と話をしました。その後も地域住民の方や担当児童委員さんと情報共有しつつ、数ヶ月にわたって学校とやり取りを続けていく中で、少しずついい方向に向かっていきました。地区の行事でその子を見かけた時にいい表情をしていたので、2人して「よかったね」と胸を撫で下ろしました。

最近では、児童委員の存在を知ってもらうために、卒入园式や卒入学式に祝典のメッセージを送るようにしています。「私たちは地域の中でいつも皆さんを見守っています」と



渡辺 和子さん (3期目)

地域住民や学校と連携して
課題解決へ

最後の1行に思いを込めています。先生方から「本当にありがたいです」と感謝の言葉をいただくこともあるんですよ。

ボランティア活動を通して
学校や子どもとつながる

澤入 澄子さん (2期目)



担当地区の小学校へ読み聞かせのボランティアに行ったり、昨年は子ども園のお手伝いをしていました。ですので、私自身は子どもやその家庭の状況について、大まかに把握していました。

しかし、ある日学校の懇談会に参加した児童委員さんから、「学校から子どもたちのことについて聞かれたときに、何も答えられなかった」という報告を受けました。高齢者の状況は知っていても、子どもたちのことになるとほとんど情報がないのが現状です。今まで児童委員さんと

じっくり話をする機会がなかったの
で、そこは反省点ですね。

一昨日、地区の小学校の草取り作業のお手伝いに民生委員さんと行き、子どもたちと一緒に汗を流してきました。今後も学校や子どもたちとつながる機会を積極的に増やしていきたいと思っています。

自分の目で見て耳で聞く
ことが学びになる

鈴木 初代さん (1期目)



今年の1月と6月に、園と学校を訪問しました。コロナ禍で子どもたちと触れ合う機会がなかった
ので、自分にとってすべてが新鮮
でしたし、一緒に参加した児童委員
さんも「本当に良かった」と感想
を口にしていました。

山梨へ施設研修に伺った際は、
学校との連携など様々な活動事例
を聞くことができ、主任児童委員

の仕事は、地道な関わりとその積
み重ねだと実感しました。自分の
目で見て耳で聞くことで、学ぶこ
とがたくさんありました。

子どもが安心して育てられる
市へ歩でも確実に前進したい

栗林 泰代さん (1期目)



主任児童委員になってあらため
て、民生児童委員の認知度の低さを
痛感しています。御前崎市は核家族
化が進んでいて、地域とのつながり
が希薄化しています。小さいお子さ
んを持つ保護者の方が孤立してしま
う状態なのに、困っている方がどこ
にいるかわからなければ、私たちも
手の打ちようがありません。

子どもを安心して育てることがで
きる御前崎市を目指して、関係各所
と連携を図りながら、来年は一步で
もいいから確実に前進したいと思
います。

学校への出前講座で
児童委員の役割をPR

鳥山 清子さん
(御前崎市市民協会長)



コロナ禍で学校行事に参加する機
会が途絶えてしまったので、今後ま
た学校とつながる機会を復活させる
ための働きかけをしなければいな
いと感じています。それと同時に、
まだまだ児童委員の認知度が低い
ので、私たちの存在意義や活動内容を
知ってもらうことも重要です。小中
高生に向けた出前講座など、PR活
動もしていきたいです。

コロナ禍前のようににはできなくて
も、今できることは何かをみながら
考えて、できることから少しずつ取
り組んでいきたいと思っています。



INFORMATION

視察研修のススメ

今年度から市町民児協、法定地区民児協での視察研修を再開したところも多いのではないのでしょうか？事務局が調べたおすすめ視察研修スポットをご紹介します！

※視察の際には事前予約が必要となる場合があります。必ず事前に各施設にお問い合わせください。

京都府

社会福祉法人全国手話研修センター

手話を中心としたコミュニケーション環境整備のための研究・研修施設です。ろう者から手話や聴覚障がい(者)についてのお話を聴いたり、簡単な手話を学んだりすることができます。

静岡県

「盲導犬の里 富士ハーネス」(富士宮市)

盲導犬の一生のトータルケアを目的とした施設です。日本唯一の常時見学可能な盲導犬訓練施設で、盲導犬デモンストレーションの見学など、癒されながら盲導犬や視覚障害について学ぶことが出来ます。

静岡県

静岡県地震防災センター(静岡市)

地震がおきる仕組みや事前の備え、風水害、火山災害について紹介しています。展示や体験を通じ、災害を正しく知り、備え、行動することの大切さを学ぶことが出来ます。(要予約)

神奈川県

よこはま法務少年支援センター

地域における非行及び犯罪の防止に関する活動や健全育成に関する活動などに取り組んでいます。

神奈川県

社会福祉法人県西福祉会

身体障がい者の入所施設。職員による障がい者への理解のお話や、実際に施設を利用している方のお話を聴いていただけます。

愛知県

榊原弱者救済所跡保存会

明治32年から30年に亘り、1万5千人もの社会的弱者(身寄りのない子や障がい者など)を救済した「榊原弱者救済所」跡地を保存する事業をしています。

愛知県

社会福祉法人芳龍福祉会

生活困窮者対策事業に取り組む法人で、身体障がいや精神的な不調、住居を無くし生活に困窮する方に対して、生活支援施設への受入れや相談業務行っています。

静岡県

原子力防災センター(牧之原市)

県が設置した原子力防災の拠点施設です。原子力発電所の安全対策や防災対策について学ぶことができる展示室があります。

編集後記

民児協の日常活動は、月例会の開催、地域での見守り活動、部会活動等々があります。それに加えてコロナ禍が収まり、視察研修も通常通りおこなえるようになりました。

視察研修は民生委員児童委員の資質を高めると同時に、委員同士の親睦を深め、信頼関係を築くことに繋がっていきます。

バスに揺られながらお互いに本音でふれあう中から信頼関係が生まれていきます。会員同士が支えあいながら民児協の活動は進められていきますので、チームワークはとっても大切なことです。

担当地区での高齢者や子どもたちの見守り活動でも信頼関係はとっても大切な前提です。信頼関係がないと、民生委員児童委員に支援を必要としている人からの本音が届かなくなってしまうのです。

一期三年の民児協の活動は、何よりも日々の民児協の活動が楽しい、月例会で皆の顔を見るのが待ち遠しいと思えるような民児協の運営をしていきたいものです。

南伊豆町 渡邊芳男



発行日：令和5年9月1日

編集発行：静岡県民生委員児童委員協議会 〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会内

問合せ：☎ 054-254-5224 FAX 054-251-7508